

2020 年度 アジア経済講演会

<WEB 開催>



「米中摩擦」「ポストコロナ」下の台湾

2019 年 12 月に中国・武漢から広まった新型コロナウイルスは、今もなお世界各地の社会・経済に大きな打撃を与えています。その傍ら、海を挟んだ台湾は、新型コロナウイルスの押さえ込みに成功し、「世界の模範」とも称されています。

経済を見渡しても、台湾はコロナ対策の奏功、TSMC など半導体産業の躍進もあり、2020 年もプラス成長が見込まれています。今後の米中摩擦下におけるグローバルサプライチェーンの再構築を巡っても、台湾の動向に世界中から注目が集まっています。

そこで今年のアジア経済講演会では、米中摩擦、ポストコロナにおける台湾経済の動向を、専門家にご講演頂きます。またコロナ対策、バイデン政権就任後の台湾外交などの最新情報を、現地駐在の研究員よりご報告いただきます。新時代の台湾から九州が何を学ぶべきか、どのように携わるべきか、講演を通して探って頂けると幸いです。

日 時：2021 年 3 月 17 日（水）

14：00～15：40

※ZOOM による WEB 限定のセミナーです。

定 員：100 名（定員になり次第締切）

締 切：3 月 16 日（火）16:00 迄にお申し込み下さい。

※事前のお申込が必要です

参加費：無料

主催：独立行政法人日本貿易振興機構 (JETRO)

アジア経済研究所・福岡貿易情報センター、

公益財団法人九州経済調査協会

第 1 部

「米中対立下の台湾経済」

講師：川上 桃子 氏

ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長

第 2 部

「台湾の COVID-19 対策及び米中台関係」

講師：鄭 方婷 氏

ジェトロ・アジア経済研究所 海外研究員・海外派遣員（台北）

2020年度 アジア経済講演会

参加申込み詳細

【講師紹介】



川上 桃子 氏 (ジェトロ・アジア経済研究所 地域研究センター長)

1991年東京大学経済学部卒業、2011年東京大学より博士号(経済学)取得。
1991年アジア経済研究所入所。統計調査部、海外派遣員(台北)、経済協力調査室、新領域研究センター、海外調査員(台湾、バークレー)などを経て、2020年より現職。
専門は台湾を中心とする東アジアの経済、産業、企業。主な著作に、『圧縮された産業発展 台湾ノートパソコン企業の成長メカニズム』(2012年、名古屋大学出版会)、『米中ハイテク覇権競争と台湾半導体産業——『二つの磁場』のもとで』川島真・森聡編『アフターコロナ時代の米中関係と世界秩序』(2020年、東京大学出版会)など。



鄭 方婷 氏 (ジェトロ・アジア経済研究所 海外研究員・海外派遣員(台北))

2005年国立台湾大学政治学部卒業、2014年東京大学にて博士号(法学・学術)取得。
東京大学東洋文化研究所研究補佐を経て2014年アジア経済研究所入所。
専門は国際関係論、国際政治経済学、地球環境問題。主な著作に、『京都議定書後の日本環境外交』(2013年、三重大学出版会)、『重複レジームと気候変動交渉：米中対立から協調、そして「パリ協定」へ』(2017年、現代図書)など。

お申込方法: 九経調ホームページ(<http://www.kerc.or.jp>)またはQRコードよりお申し込みください。

お申込 URL: <http://www.kerc.or.jp/seminar/2021/02/3172020.html>



ホームページでのお申込み後、承認後に参加用 URL がついた登録完了メールが自動返信されます。
尚、資料がある場合は、登録いただいたメールアドレス宛に、開催 1 時間前のリマインダーメールにてご連絡いたします。

- ※1: ネット配信サービス「ZOOM」にてライブ配信致します。事前のアプリインストール(無料)を推奨しますが、それが難しい方は、WEBブラウザ(Google Chrome)からご参加ください。
- ※2: 安定したWi-Fi環境下でご視聴ください。
- ※3: 参加者の映像・音声・お名前などは表示されません。
- ※4: 状況により、中止となる可能性があることをご承知おきください。

締 切: 3月16日(火) 16:00 迄にお申し込み下さい

■ 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただきましたお客様の個人情報は、公益財団法人九州経済調査協会において、本交流会の円滑な運営の為のみ利用させていただきます。

■ お問い合わせ

(公財)九州経済調査協会・BIZCOLI 担当: 牟田・渡辺

福岡市中央区渡辺通 2-1-82 電気ビル共創館3F TEL: 092-721-4909 E-mail: bizcoli@kerc.or.jp